

# 申請者向け操作マニュアル

---

<事故情報報告>

## 01.事故情報登録方法

---

# 目次

01.はじめに（事故情報を登録する皆様へ）	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-2
02.ドローン情報基盤システムの利用に当たっての留意事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-3
03.事故情報登録に必要なもの	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-4
04.事故情報登録のステップ	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-5
05.Step1：ドローン情報基盤システムにログインする	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-6
06.Step2：事故等報告種別を選ぶ	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-9
07.Step3：事故情報を入力する（電子申請の場合）	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-10
08.Step3：事故情報を入力する（電子申請以外）	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.01-14

## 01.はじめに（事故情報を登録する皆様へ）

- ドローン情報基盤システムでは、事故情報の登録、更新、照会を行うことができます。
- このマニュアルには、ドローン情報基盤システムの操作方法を記載していますので、必要な手続きを行う場合にご覧ください。
- より理解を深めるためには、このマニュアルと併せてドローン情報基盤システムに掲載している[よくある質問](#)のページをご覧ください。
- 申請者情報登録の際に登録したメールアドレス宛に各種通知メールが送信されます。メールの内容はシステムを利用する上で必要な情報や申請書の審査状況などの情報となりますので、システムの利用前にメールの受信設定で「[information@dips.milt.go.jp](mailto:information@dips.milt.go.jp)」のドメインが受信可能な設定となっているか確認をお願いします。

## 02. ドローン情報基盤システムの利用に当たっての留意事項

- ドローン情報基盤システムの申請手続き中に60分以上操作を中断（何も操作しない状態）されると、手続きのやり直しが必要になります。これは、パソコンまたはスマートフォンから離れている間に悪意を持った第三者に画面を見られ、個人情報が増洩するリスクを下げるための保護機能です。
- 各フォームに入力すべき情報や、入力の方法が分からない場合、フォームの項目名の隣にある **i** マークにマウスのポインターを合わせて頂くことで、フォームに入力すべき情報や入力情報の説明を表示できます。（スマートフォン利用の場合は、タップいただくことで表示されます。）
- システム使用中は、ブラウザの「戻る」ボタンや「更新」ボタン等、ブラウザのボタンは、押さないでください。システムが、正常に動作しなくなる可能性があります。
- 複数端末による同時ログインはシステムが正常に動作しなくなる恐れがあるため、実施しないでください。
- 無人航空機登録制度やレベル4実現に向けた新たな制度、その他の飛行のルール等は、[国土交通省のホームページ](#)をご覧ください。  
※リンクを押すと外部サイトが開きます。

## 03. 事故情報登録に必要なもの

事故情報の新規登録には以下の情報を準備してください。

各種情報	項目
申請者の情報	<ul style="list-style-type: none"><li>法人名／番号</li><li>代表者の氏名</li><li>所在地</li><li>氏名</li><li>フリガナ</li><li>担当者部署名</li><li>電話番号</li><li>メールアドレス</li></ul>
事故の情報	<ul style="list-style-type: none"><li>事故等の種類</li><li>許可等番号</li><li>許可等年月日</li><li>操縦者</li><li>機体</li><li>発生日時</li><li>発生場所</li><li>飛行経路</li><li>被害状況</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>ドローン情報基盤システムのアカウント (例：ABC123456 英字3文字+数字6文字)</li><li>gBizIDプライム (またはgBizIDメンバー) アカウント</li></ul>

※申請者情報のうち、法人名／番号、代表者の氏名、所在地については、gBizIDから取得した情報を自動反映するため、申請入力画面からの変更は不可となります。  
変更されたい方は、事前にgBizIDの情報を更新ください。

## 04.事故情報登録のステップ

ドローン情報基盤システムで以下のステップで申請を実施しましょう。

### 手順①：新規の登録を開始

#### Step1：ドローン情報基盤システムにログインする

ログインID、パスワードを入力し、ドローン情報基盤システムにログインします。

#### Step2：事故等報告種別を選ぶ

メインメニューで事故等報告種別を選択します。

#### Step3：事故情報を入力する

事故情報を入力し、報告します。

### 新規の登録が完了

航空局で登録内容の確認を行います。

# 05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (1/3)



DIPS2.0トップページにアクセスします。

(<https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/top/>)

ログインボタンを押します。



The screenshot shows the login page titled 'ログイン'. It has two main sections: 'アカウントを開設済の方' (For those who have already created an account) and 'まだアカウント作成がお済みでない方' (For those who have not yet created an account). The first section contains input fields for 'ログインID' and 'パスワード', both highlighted with a red box. Below these fields are links for 'ログインIDを忘れた方はこちら' and 'パスワードを忘れた方はこちら'. A yellow 'ログイン' button is at the bottom of the first section. The second section has two buttons: '個人の方のアカウント開設' and '企業・団体の方のアカウント開設'. A '戻る' (Back) button is at the bottom left.

ログインページで、アカウントを開設された際のIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。

## 注意事項！

ログインするにはドローン情報基盤システムのアカウントが必要です。アカウントを開設されていない方は先にアカウントの開設をしてください。

※ログインIDは英字3文字+数字6文字のものです。  
(例) ABC123456

# 05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (2/3)



ログインに成功すると、「ドローン情報基盤システム2.0」のポータル画面の右上に登録されたアカウントの氏名が表示されます。



画面をスクロールし、「航空法に基づく無人航空機関係手続の一覧」にある、各種手続のボタンより該当する手続へ進んでください。

各種手続のボタンは次頁をご確認ください。



# 05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (3/3)

「航空法に基づく無人航空機関係手続の一覧」にある、各種手続のボタンはこちらになります。  
各種手続きのボタンを押すと、個別手続きのトップページに遷移します。

## 特定飛行を行う場合の手続

### 特定飛行を行う場合の手続き

手順の確認 ▾



以下の特定飛行を行う場合は、事前に飛行の許可・承認を受ける必要があります。詳細は、[こちら（航空局ホームページ）](#)をご確認ください。

（特定飛行）

- ・空港等周辺、緊急用航空機、150m以上上空での飛行
- ・人口集中地区での飛行
- ・夜間飛行
- ・目視外飛行
- ・人又は物件から30m未満での飛行
- ・催し場所上空での飛行
- ・危険物の輸送
- ・物件取下



また、無人航空機を飛行させる前にあらかじめ、他の無人航空機の飛行計画や飛行禁止空域等の確認を行うとともに、自らの飛行計画を通報する必要があります。詳細は、[こちら（航空局ホームページ）](#)をご確認ください。

なお、事前に無人航空機の登録が必要ですので、お済みでない方は、「無人航空機の登録」を実施ください。

[飛行許可・承認申請へ](#)

[飛行計画の通報・確認へ](#)

## 無人航空機の登録手続

### 無人航空機の登録手続き

手順の確認 ▾



100g以上の機体が航空法の規制対象です。  
登録されていない無人航空機を飛行させることはできません。申請した機体の登録記号が発番されたら、機体への登録記号の表示に加え、リモートID機能を搭載しなければなりません。

[無人航空機の登録申請へ](#)

## 無人航空機に関する事故発生時の手続

### 無人航空機に関する事故等発生時の手続

手順の確認 ▾



以下の事故等発生時においては、操縦者が国土交通大臣に事故等の内容の報告を行う必要があります。詳細は、[こちら（航空局ホームページ）](#)をご確認ください。

『事故』

- ・無人航空機による人の死傷（重傷以上の場合）
- ・第三者の所有する物件の損壊
- ・航空機との衝突又は接触

『重大インシデント』

- ・航空機との衝突又は接触のおそれがあったと認められるもの
- ・無人航空機による人の負傷（軽傷の場合）
- ・無人航空機の制御が不能となった事態
- ・無人航空機が発火した事態（飛行中に発生したものに限る）

[事故等の報告へ](#)

## 機体認証、技能証明の取得手続

### 機体認証、技能証明の取得手続き

手順の確認 ▾



第三者上空を補助者なしで目視外飛行を行う場合や一部特定飛行で許可・承認不備とするためには、機体認証を受けた無人航空機を技能証明を受けた操縦者が飛行させる必要があります。機体認証に関する詳細は[こちら（航空局ホームページ）](#)を、技能証明に関する詳細は[こちら（航空局ホームページ）](#)をご確認ください。

[機体認証の取得申請へ](#)

[技能証明の取得申請へ](#)

## 06.Step2 : 事故等報告種別を選ぶ

### 事故等報告メインメニュー

事故又は重大インシデントを報告する

事故等の報告（飛行許可・承認申請あり）

DIPSで飛行許可・承認の申請を行った飛行の場合、こちらから報告してください。]

事故等の報告（飛行許可・承認申請なし）

飛行許可・承認の申請を不要とする飛行、紙/メール等によりDIPS外で飛行許可・承認の申請を行った飛行、又は旧システムで飛行許可・承認申請を行った飛行の場合、こちらから報告してください。

ログイン後、「事故等の報告へ」ボタンを押すと、事故等報告メインメニューが開きます。

事前の飛行許可・承認申請有無により、報告方法が変わります。

予め飛行許可・承認申請を行っている場合、「事故等の報告（飛行許可・承認申請あり）」を押します。

手順「[07.Step3:事故情報を入力する\(電子申請の場合\)](#)」へ

予め飛行許可・承認申請を行っていない場合、「事故等の報告（飛行許可・承認申請なし）」を押します。

手順「[08.Step3:事故情報を入力する\(電子申請以外\)](#)」へ

## 07.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請の場合) (1/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)  1 回目の報告  2 回目以降の報告  最終報告 ①

許可等番号 (必須) 東京運航第111号 ② 選択

許可等年月日 (必須) 2022/11/09

報告先 (必須) 東京航空局

機体選択 (必須) MG-4K ③ 選択

製造者 (必須) [REDACTED]

名称 (必須) MG-4K

製造番号 (必須) 9234567899

登録記号等 111112222299999

その他

操縦者 (必須) [REDACTED] ④

発生日時 (必須) 2022/11/09 17:59:25

発生場所 (必須) 東京都新宿区1

事故発生場所の地図 (必須) C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf 参照 削除

事故等の概要 (必須) 無人航空機が歩行者と接触

死傷者の情報 死傷者なし

物件の破損状況 物件の破損なし

機体及び物件の破損状況の写真 C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg 参照 削除

その他参考となる事項

以下の内容が追加で報告が必要となりますので、必ず記載をお願いします。

【事故等区分 (どちらかの選択必須)】  
事故/重大インシデント

【事故等の種類 (いずれかの選択必須)】  
※ A ~ G で該当するものを全て記号で選択してください。  
G を選択した場合は「その他事故等の種類」を記載ください。  
A、無人航空機による人の死傷  
B、無人航空機による第三者物件の損壊  
C、航空機との衝突又は接触  
D、航空機との衝突又は接触のおそれがあった事態  
E、飛行中において無人航空機が制御不能となった事態又はそれによる無人航空機の紛失  
F、飛行中における無人航空機の発火  
G、その他

【飛行させた者 (操縦者)】  
【氏名 (必須)】

【技能認証番号/技能証明書番号 (必須)】

キャンセル 報告

事故等の情報を入力します。

①「報告区分」欄に何回目の報告であるかをチェック欄にチェックを入れます。

②「許可等番号」欄に飛行許可承認申請時に取得した許可番号一覧から選択します。選択後、「選択」ボタンを押すことで、許可等年月日、報告先が自動で反映されます。

③「機体選択」欄は、許可等番号に紐づく機体を選択できます。該当の機体を選択します。選択後、「選択」ボタンを押すことで、製造者、名称、製造番号等が自動で反映されます。

④「操縦者」欄は、許可等番号に紐づく操縦者が選択できます。該当の操縦者を選択します。

## 07.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請の場合) (2/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)  1 回目の報告  2 回目以降の報告  最終報告

許可番号 (必須) 東京運航第111号

許可年月日 (必須) 2022/11/09

報告先 (必須) 東京航空局

無人航空機の名称

機体選択 (必須) MG-4K

製造者 (必須)

名称 (必須) MG-4K

製造番号 (必須) 9234567899

登録記号等 111112222299999

その他

操縦者 (必須)

発生日時 (必須) 2022/11/09 17:59:25  ⑤

発生場所 (必須) 東京都新宿区1 ⑥

事故発生場所の地図 (必須) C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf ⑦

事故等の概要 (必須) 無人航空機が歩行者と接触 ⑧

死傷者の情報 死傷者なし ⑨

物件の破損状況 物件の破損なし ⑨

機体及び物件の破損状況の写真 C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg ⑩

以下の内容が追加で報告が必要となりますので、必ず記載をお願いします。

【事故区分 (どちらかの選択必須)】  
事故 / 重大インシデント

【事故等の種類 (いずれかの選択必須)】  
※ A ~ G で該当するものを全て記号で選択してください。  
G を選択した場合は「その他事故等の種類」を記載してください。  
A、無人航空機による人の死傷  
B、無人航空機による第三者物件の損壊  
C、航空機との衝突又は接触  
D、航空機との衝突又は接触のおそれがあった事態  
E、飛行中において無人航空機が制御不能となった事態又はそれによる無人航空機の紛失  
F、飛行中における無人航空機の発火  
G、その他

【飛行させた者 (操縦者)】  
【氏名 (必須)】

【技能認証番号 / 技能証明番号 (必須)】

キャンセル

⑤ 「発生日時」欄に発生日時を“YYYY/MM/DD hh:mm:ss”の形式で入力します。

例) 2022/01/01 08:23:05

⑥ 「発生場所」を入力します。

例) 東京都新宿区

⑦ 「事故発生場所の地図」を添付します。「参照」ボタンを押して該当するファイルを選択してください。選択後、ファイル名が画面に表示されていることを確認してください。

⑧ 「事故等の概要」を記載します。

例) 空撮のため無人航空機を飛行させていたところ、操作を誤り電線に接触し墜落した。本件事案による人の負傷はなかった。なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。

⑨ 「死傷者の情報」あるいは、「物件の破損状況」等を事故等の状況に応じて記載します。

⑩ 「機体及び物件に破損がある場合、「物体及び物件の破損状況の写真」を添付してください。

## 07.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請の場合) (3/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)	<input checked="" type="radio"/> 1回目の報告 <input type="radio"/> 2回目以降の報告 <input type="radio"/> 最終報告
許可等番号 (必須)	東京運航第111号 <input type="button" value="選択"/>
許可等年月日 (必須)	2022/11/09
報告先 (必須)	東京航空局
無人航空機の名称	機体選択 (必須) MG-4K <input type="button" value="選択"/>
	製造者 (必須) <input type="text"/>
	名称 (必須) MG-4K
	製造番号 (必須) 9234567899
	登録記号等 111112222299999
その他 <input type="text"/>	
操縦者 (必須)	<input type="text"/>
発生日時 (必須)	2022/11/09 17:59:25 <input type="button" value="日付"/>
発生場所 (必須)	東京都新宿区1
事故発生場所の地図 (必須)	C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf <input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="削除"/>
事故等の概要 (必須)	無人航空機が操縦者と接触
死傷者の情報	負傷者1名
物件の破損状況	物件の破損なし
機体及び物件の破損状況の写真	C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg <input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="削除"/>
その他参考となる事項	<p>テスト</p> <p>【損壊した物件の種類 (いずれかの選択必須)】 なし</p> <p>【損壊した物件の内部に人が居たか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【物件の損壊の発生場所において立入管理措置がとられていたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 はい</p> <p>【物件の損壊に伴って停電、通信障害、道路の閉鎖、公共交通機関、公共施設の休止等の影響が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【物件の損壊に伴って人 (第三者) に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【前部不能又は発火に伴って複数の人に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【その他参考となる事項 (死傷者のある場合にその者の氏名) (任意)】 -</p> <p>【報道機関等からの問合せ有無 (いずれかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【警察への届出有無 (いずれかの選択必須)】 はい</p>

キャンセル

「その他参考となる事項」欄を記載します。

※ 【】 で記載した項目は追加・削除を行わないでください。

【事故等区分】に“事故”、または、“重大インシデント”を記載します。

【事故等の種類】に該当するものを全て記号で記載します。Gを選択した場合は「その他事故等の種類」を記載します。

飛行させた者 (操縦者) の氏名、技能認証番号/技能証明書番号、住所、所属、出発地、到着予定地、当該飛行の目的及び概要を記載します。

【損壊した物件の種類】に該当するもの全て記号で記載します。

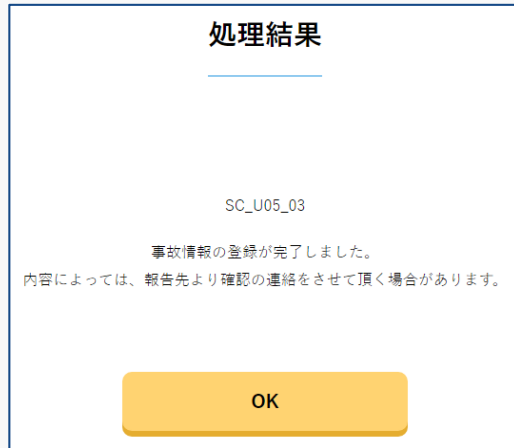
【損壊した物件の内部に人が居たか否か】に“はい”、または、“いいえ”を記載します。

「はい」の場合はその詳細を記載してください。

その他、記載されている内容にしたがって、回答してください。

全てを入力後、「報告」ボタンを押します。

## 07.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請の場合) (4/4)



事故情報の登録が完了した旨のメッセージが表示されます。これで、報告の登録は完了です。

# 08.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請以外) (1/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請以外)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。  
なお、報告先には許可等を受けた地方航空局、空港事務所等を選択して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)	<input checked="" type="radio"/> 1回目の報告 <input type="radio"/> 2回目以降の報告 <input type="radio"/> 最終報告 ①	
許可等番号 (必須)	東京運航第111号	
許可等年月日 (必須)	2022/11/07 ②	
報告先 (必須)	東京航空局	
無人航空機の名称	製造者 (必須)	③
	名称 (必須)	M1A2 ③
	製造番号 (必須)	M1A20011223344
	登録証号等	
	その他	
操縦者 (必須)	④	
発生日時 (必須)	2022/11/09 19:01:09	
発生場所 (必須)	東京都新宿区1	
事故発生場所の地図 (必須)	C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf <span>参照</span> <span>削除</span>	
事故等の概要 (必須)	無人航空機が歩行者と接触	
死傷者の情報	負傷者1名	
物件の破損状況	物件の破損なし	
機体及び物件の破損状況の写真	C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg <span>参照</span> <span>削除</span>	
その他参考となる事項	<p>テスト</p> <p>【損壊した物件の種類 (いずれかの選択必須)】 なし</p> <p>【損壊した物件の内部に人が居たか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【物件の損壊の発生場所において立入管理措置がとられていたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【物件の損壊に伴って停電、通信障害、道路の閉鎖、公共交通機関、公共施設の休止等の影響が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【物件の損壊に伴って人 (第三者) に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【制動不能又は発火に伴って複数の人に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【その他参考となる事項 (死傷者のある場合にその者の氏名) (任意)】 負傷 太郎</p> <p>【破損機体等からの問合せ有無 (いずれかの選択必須)】 いいえ</p> <p>【警察への届出有無 (いずれかの選択必須)】 はい</p>	

キャンセル 報告

本手順は紙面で許可等申請した方が対象となります。

事故等の情報を入力します。

①「報告区分」欄に何回目の報告であるかをチェック欄にチェックを入れます。

②「許可等番号」、「許可等年月日」、「報告先」欄を記入します。

③「無人航空機の名称」欄の「製造者」、「名称」、「製造番号」等を記入します。

④「操縦者」欄に操縦者名を記入します。

# 08.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請以外) (2/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請以外)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。  
なお、報告先には許可等を受けた地方航空局、空港事務所等を選択して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)  1回目の報告  2回目以降の報告  最終報告

許可等番号 (必須) 東京運航第111号

許可等年月日 (必須) 2022/11/07

報告先 (必須) 東京航空局

無人航空機の名称

製造者 (必須)

名称 (必須) M1A2

製造番号 (必須) M1A20011223344

登録記号等

その他

操縦者 (必須)

発生日時 (必須) 2022/11/09 19:01:09 ⑤

発生場所 (必須) 東京都新宿区 ⑥

事故発生場所の地図 (必須) C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf ⑦

事故等の概要 (必須) 無人航空機が歩行者と接触 ⑧

死傷者の情報

負傷者 1名 ⑨

物件の破損状況

物件の破損なし ⑨

機体及び物件の破損状況の写真

C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg ⑩

【損壊した物件の種類 (いずれかの選択必須)】  
なし

【損壊した物件の内部に人が居たか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
いいえ

【物件の損壊の発生場所において立入管理措置がとられていたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
いいえ

【物件の損壊に伴って停電、通信障害、道路の閉鎖、公共交通機関、公共施設の休止等の影響が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
いいえ

【物件の損壊に伴って人 (第三者) に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
いいえ

【制動不能又は発火に伴って複数の人に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
いいえ

【その他参考となる事項 (死傷者のある場合にその者の氏名) (任意)】  
負傷者 太郎

【報道機関等からの問合せ有無 (いずれかの選択必須)】  
いいえ

【警察への届出有無 (いずれかの選択必須)】  
はい

キャンセル

⑤「発生日時」欄に発生日時を“YYYY/MM/DD hh:mm:ss”の形式で入力します。

例) 2022/01/01 08:23:05

⑥「発生場所」を入力します。

例) 東京都新宿区

⑦「事故発生場所の地図」を添付します。「参照」ボタンを押して該当するファイルを選択してください。選択後、ファイル名が画面に表示されていることを確認してください。

⑧「事故等の概要」を記載します。

例) 空撮のため無人航空機を飛行させていたところ、操作を誤り電線に接触し墜落した。本件事案による人の負傷はなかった。なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。

⑨「死傷者の情報」あるいは、「物件の破損状況」等を事故等の状況に応じて記載します。

⑩「機体及び物件に破損がある場合、「物体及び物件の破損状況の写真」を添付してください。



# 08.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請以外) (3/4)

メニューへ

事故情報管理 / 事故情報登録 (電子申請以外)

無人航空機の飛行による事故等の情報を正しく入力して下さい。  
なお、報告先には許可等を受けた地方航空局、空港事務所等を選択して下さい。

報告内容

報告区分 (必須)  1 回目の報告  2 回目以降の報告  最終報告

許可等番号 (必須) 東京運航第111号

許可等年月日 (必須) 2022/11/07

報告先 (必須) 東京航空局

無人航空機の名称

製造者 (必須)

名称 (必須) M1A2

製造番号 (必須) M1A20011223344

登録記号等

その他

操縦者 (必須)

発生日時 (必須) 2022/11/09 19:01:09

発生場所 (必須) 東京都新宿区 1

事故発生場所の地図 (必須) C:\fakepath\事故発生場所の地図.pdf

事故等の概要 (必須) 無人航空機が歩行者と接触

死傷者の情報 負傷者 1 名

物件の破損状況 物件の破損なし

機体及び物件の破損状況の写真 C:\fakepath\機体及び物件の破損状況の写真.jpg

その他参考となる事項

アノット  
 【損壊した物件の種類 (いずれかの選択必須)】  
 なし  
 【損壊した物件の内部に人が居たか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
 いいえ  
 【物件の損壊の発生場所において立入管理措置がとられていたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
 いいえ  
 【物件の損壊に伴って停電、通信障害、道路の閉鎖、公共交通機関、公共施設の休止等の影響が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
 いいえ  
 【物件の損壊に伴って人 (第三者) に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
 いいえ  
 【制御不能又は発火に伴って複数の人に危険が生じたか否か (はい/いいえのどちらかの選択必須)】  
 いいえ  
 【その他参考となる事項 (死傷者のある場合にその者の氏名) (任意)】  
 負傷者 太郎  
 【報道機関等からの問合せ有無 (いずれかの選択必須)】  
 いいえ  
 【警察への届出有無 (いずれかの選択必須)】  
 はい

「その他参考となる事項」欄を記載します。

※【】で記載した項目は追加・削除を行わないでください。

【事故等区分】に“事故”、または、“重大インシデント”を記載します。

【事故等の種類】に該当するものを全て記号で記載します。Gを選択した場合は「その他事故等の種類」を記載します。

飛行させた者 (操縦者) の氏名、技能認証番号/技能証明書番号、住所、所属、出発地、到着予定地、当該飛行の目的及び概要を記載します。

【損壊した物件の種類】に該当するもの全て記号で記載します。

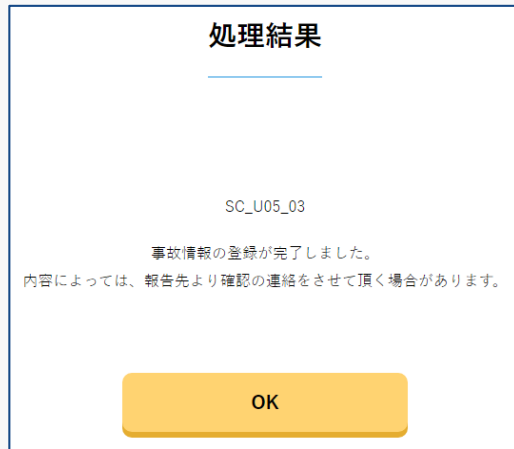
【損壊した物件の内部に人が居たか否か】に“はい”、または、“いいえ”を記載します。

「はい」の場合はその詳細を記載してください。

その他、記載されている内容にしたがって、回答してください。

全てを入力後、「報告」ボタンを押します。

## 08.Step3 : 事故情報を入力する (電子申請以外) (4/4)



事故情報の登録が完了した旨のメッセージが表示されます。これで、報告の登録は完了です。